



私の干支の守本尊は仙台の何所？



申年生まれは
柳町のお大日さん



大日堂 慶長6(1601)年～
江戸時代から信仰されてきた
ビルの谷間の守本尊



大日堂の参道には
申(さる)像が
お出迎え。



「大日堂」
仙台市青葉区一番町1-13
アクセス 地下鉄東西線「青葉通一番町」南2出口より徒歩7分



品質は語る……

白松がモノカ本舗

上生菓子で季節の行事

「鬼と豆大福」



1函3個入
530円

2/1(月)～2/3(水)
限定販売

「うぐいすもち」



1月31日(日)
まで

数量
限定

1個154円

では、今年の申年生まれの守本尊「大日如来(万物の中心を司る仏)」を祀るお寺は何処なんでしょうか？それは青葉区の柳町にある祈禱寺「大日堂」お正月は初詣人で大いに賑わいました。(大日堂は政宗公が城下町の区画の整備に使用した縄を焼いた場所に城下鎮護の為に建てたといわれています)明治以降、大事に守つて来たのは、地元柳町の方々による大日会。そもそも柳町は、職人衆が住んだ御普代町タゼンさんを筆頭に老舗が多く、伝統を重んじて来たのです。大日堂は無住で、お札は大日会事務局のタゼンさんで販売しています。

お正月や2月3日の節分、縁日の8日などには若林区土樋の西光院の跡辺正紀住職によるご祈禱が受けられます。

問い合わせ・タゼン本店(022・226・6857)
参考資料 吉岡一男著「仙台北下の民俗信仰」
「御譜代町やなぎまち」戦災60年・柳町会復興50周年記念誌

※直営店にてご用命をお待ち申し上げます。表示価格は消費税込みです。